

「無筋擁壁設計システムVer4.0」VerUp有効期限のご案内

道路土工「擁壁工指針」(平成24年度版)対応として無筋擁壁設計システム Ver4.0 をリリース中!!

拝啓 貴社益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。
 また、平素より弊社ソフトウェアをご利用頂き厚く御礼申し上げます。
 さて、ご利用頂いております「無筋擁壁設計システム」につきまして一昨年度の道路土工「擁壁工指針」の改訂に伴う本システムの改訂版「無筋擁壁設計システムVer4.0」をご提供させて頂いております。
 旧Verをご利用のユーザー様におかれましてはVerUp 商品ご検討の程よろしくお願い申し上げます。 敬具

**VerUp の有効期限
 平成 26 年 8 月末迄です。
 旧 Ver 1 & 2 → Ver4 可!!**

【有効期限が切れますと、新規ご購入と同等の扱いとなりますのでご注意ください。】

● 「無筋擁壁設計システムVer3.0 (Ver1 & 2)」 → Ver4.0 の主な機能Up 内容

<主な改良内容(無筋擁壁設計システム Ver4.0)>

① もたれ式擁壁のd(合力位置)判定後の地盤反力の計算手法に対応

- ・dが「 $B/3 \leq d \leq B/2$ 」の場合は従来通りの地盤反力の計算。
- ・dが「 $d \geq B/2$ 」の場合、地盤バネモデルによる計算手法(簡便法)。

② ブロック積擁壁における鉛直地盤反力度(qmax)の算出手法に対応

- ・支持力の安定照査に伴う算出式の提示。 $qv = 1.2 \sum V / B \leq qa$

③ 切土部土圧の算定において仮想背面における壁面摩擦角 δ_1 に対応

- ・仮想すべり面が切土面と交わる場合の主働土圧合力 PA の算出方法を変更。
- ・PA 算出時、仮想背面における壁面摩擦角 δ_1 を考慮。

④ 自動車衝突荷重時の防護柵の仕様変更に対応

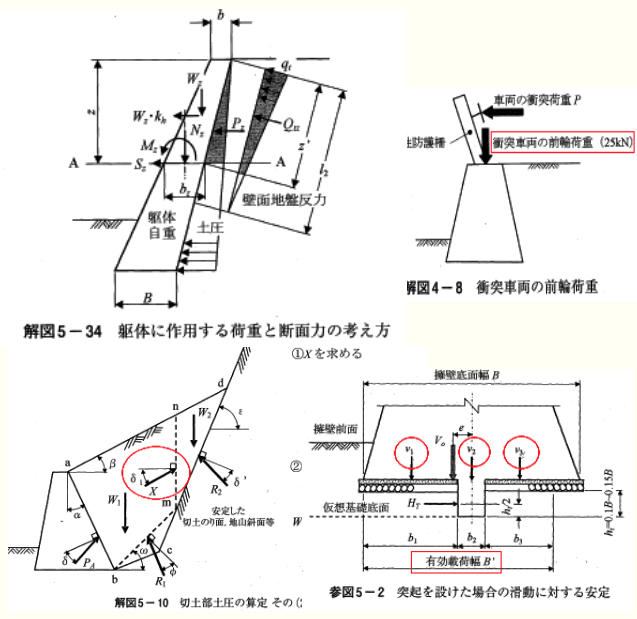
- ・たわみ性防護柵の場合、衝突車両の前輪荷重 25kN を考慮する。
- ・入力画面の水平荷重入力画面で「鉛直荷重」の入力項目を追加。

⑤ 突起がある場合の計算手法の変更に対応

- ・突起がある場合のせん断抵抗力 H_k の算出式が変更。有効載荷幅 B' を考慮。

⑥ 滑動や支持力(道示)の照査では有効載荷幅 B' を考慮した計算に対応

- ・Fs や qa (道示基準) 算出する場合は、有効載荷幅 $B' = B - 2e$ を考慮。



● お申し込み方法：下記項目へ必要事項ご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

(株)SIPシステム 大阪事務所 宛て(Fax No 06-6125-2233)

無筋擁壁設計システム Ver3.2(Ver1 & 2) → Ver4.0 バージョンアップ申込書 申込日:平成 年 月 日

御社名			ご担当者名		
ご住所	〒		部署名		
ご連絡先	Tel No.		Fax No.		
支払条件	注文明末締め翌月末現金振込みまでお願いしております。(異なる場合は、貴社支払い条件を右欄へご記入下さい。)				
VerUp	・無筋擁壁設計システム Ver3.2 → Ver4.0 (HASP 保有)		VerUp 費用	¥43,200 (税込)	本
特別 VerUp	・無筋擁壁設計システム Ver1.0 & 2.0 → Ver4.0 (含 HASP)		特別 VerUp 費用	¥97,200 (税込)	本
ご確認事項	・上記商品の VerUp 有効期限は、平成 26 年 8 月末迄です。(表示価格は全て税込み価格) <H26/6> ・Ver3 保有でプロテクト HASP (SRM) 保有のユーザー様は、メールにて「ライセンスファイル」を送信させて頂きます。 ・Ver3 保有で HASP (SRM) でない場合は、別途 HASP (SRM) ¥10,800 が(税込) 必要です。				